今月の話題　　NO.46

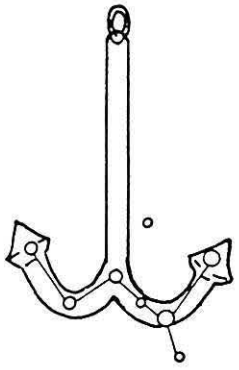
冬の星座

―プラネタリウムの話題（12/24～3/7）―

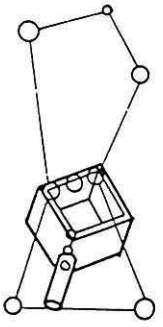
冬のプラネタリウムは、冬の星座の他に、星の和名や雪についての話を紹介します。

オリオン座、大犬座、ぎょしゃ座などは、皆さんも知っているでしょう。では、「ゴカクボシ」とか「ハゴイタボシ」はわかりますか？　これらは、日本でつけられた星の名前、「和名」です。

「ゴカクボシ」はぎょしゃ座に、「ハゴイタボシ」はプレアデス（すばる）にあたります。ぎょしゃ座は、五角形になっていますね。だから「五角星」、またプレアデスは、羽子板の形をしているので「羽子板星」というわけです。他にも、「イカリボシ」とか「サカマスボシ」とかいろいろな和名があります。



「イカリボシ」
（カシオペヤ座）



「サカマスボシ」
（オリオン座）

もう1つの話は、雪についてです。雪の結晶ってどんな形をしているんだろう，雪はどうやってできるんだろう，雪の結晶の観察にはどんな方法があるんだろう，そんなことを知りたい人はぜひ一度、プラネタリウムを見にきて下さい。

夜空の主役　――冬の星座――

冬の夜空を飾る星座を紹介しましょう。



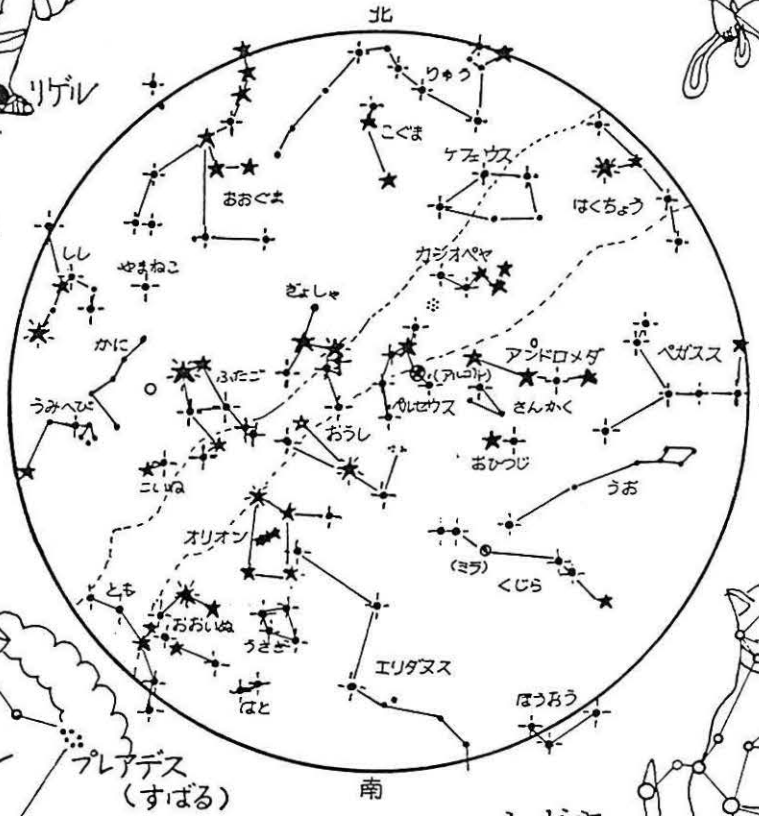
オリオン座

みつ星が目印です.



ぎょしゃ座

星をつなぐと
五角形になっています.



1等星
2等星
3等星
4等星以下



おうし座

アルデバランを
ふくむV字形が目印です.



大犬座

シリウスは、全天で
一番明るい星です.

富山市科学文化センター

富山市西中野町3丁目1番19号（〒930-11）

電話 富山（0764）91－2123（代表）

昭和57年1月1日発行